

UNIVERSO SNIPER
AIRSOFT



I N T E R D Y N A M I C

MARUZEN KG9 FULL AUTO

使用説明書

The legendary Maruzen Model KG9 revives with a completely new mechanism. Action for semiautomatic or fullautomatic is changed by trigger pulled with two stages. The magazine can be loaded up to 80 shots. Cyclic rate is 800-900 shots per minute. The joint between main body and gas booster can be easily attached or removed with the coupler attached. The knob on the slide can be operated by hand. Besides being operational, it has the same safety device as real guns. The safety come to be in work when the knob is opened.

<DATA>

▶口径：6mm▶装弾数：80発▶全長：355mm▶重量：1,500g▶材質：特殊グラスファイバー製ローアレシーバー / スチール製アッパーレシーバー・マガジン / ブラスバレル(170mm)▶付属品：BB弾100発 / カプラー付ブースター / パワーブースター缶 / ローダーセット▶発射方式：ガス

SEMI & FULL AUTOMATIC

CALIBER:6mmBB CAPACITY:80round magazine OVERALL LENGTH:355mm HEIGHT:250mm WIDTH:50mm WEIGHT:1,500g

※ご使用前に必ずお読みください。

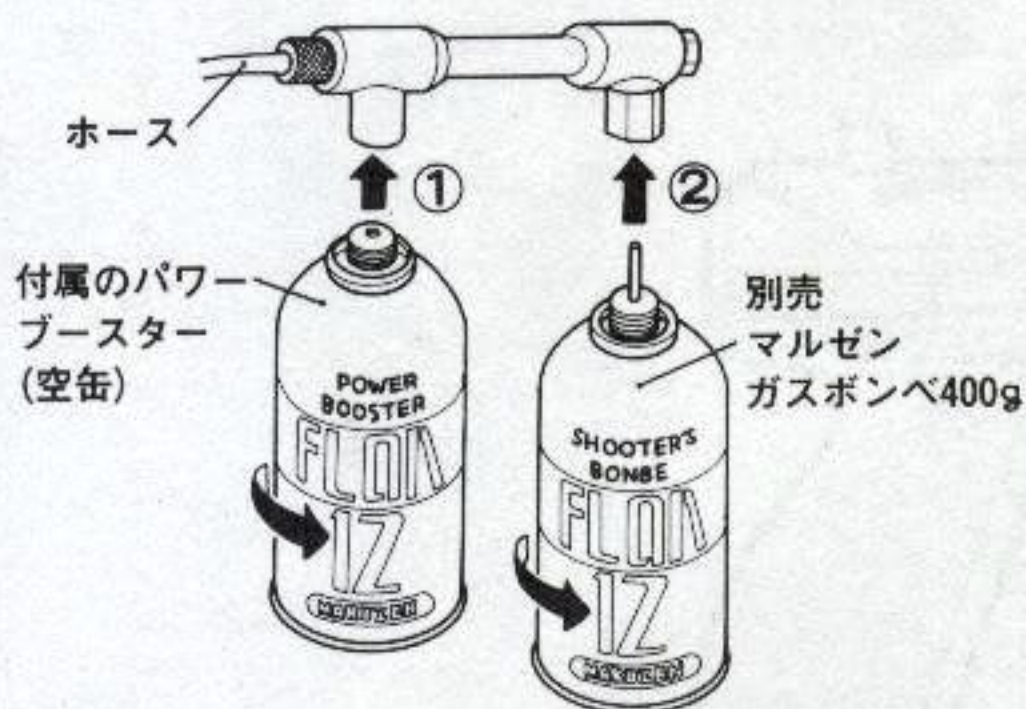
KF-13500
AIRSOFTGUN

●対象年齢18才以上

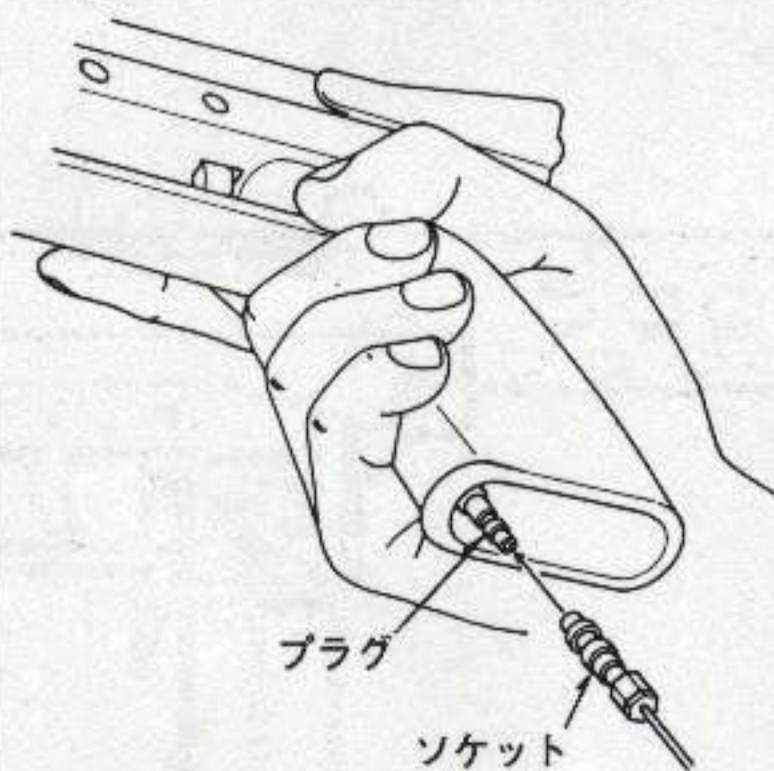
操作方法

① ガスポンベの取り付け

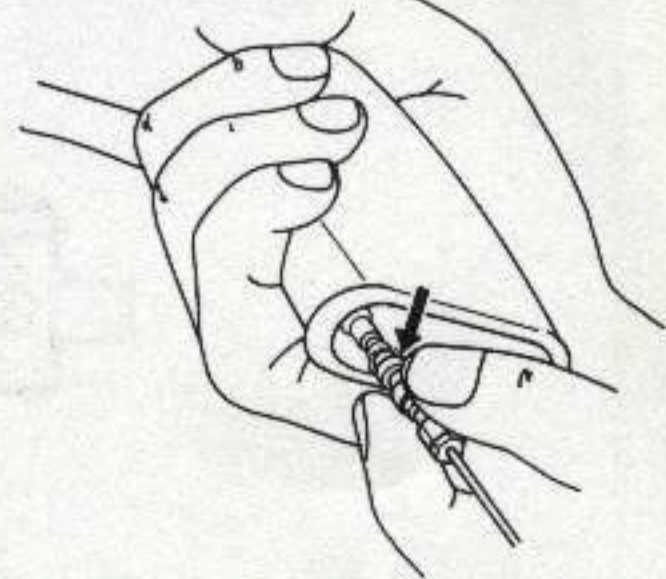
① ブースターのセッティング



② カプラーの取り付け方



③ カプラーのはずし方



※カプラーを痛める原因となりますので、無理な方法ではずさないでください。

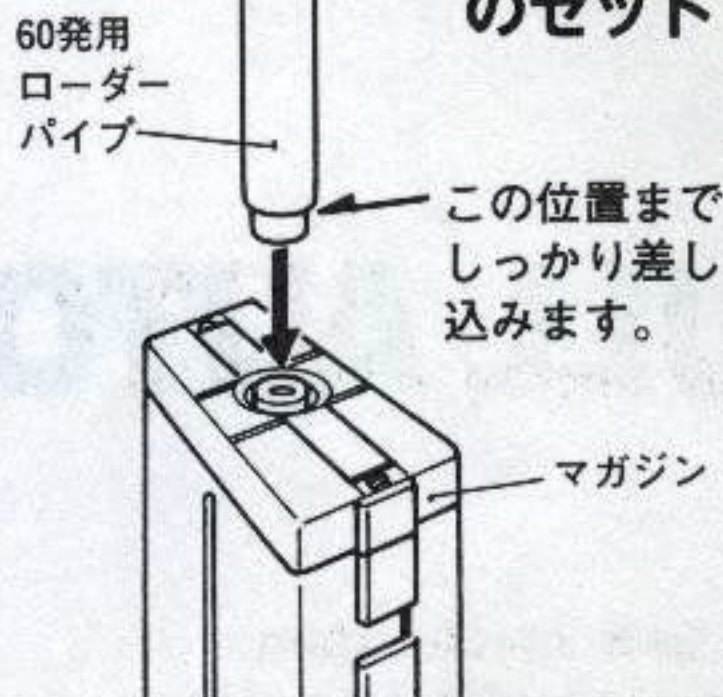
まずホース側にパワーブースター、次に後ろ側にガスポンベを、適度な力で止まるまでねじ込んでください。(ガスポンベの交換は、ポンベだけの脱着で行えます。)

カプラーソケットを、カチッと音がするまで押し込みます。この時、必ずトリガーから指を離してください。

矢印部を指先で本体側に押しながら、カプラープラグからはずします。

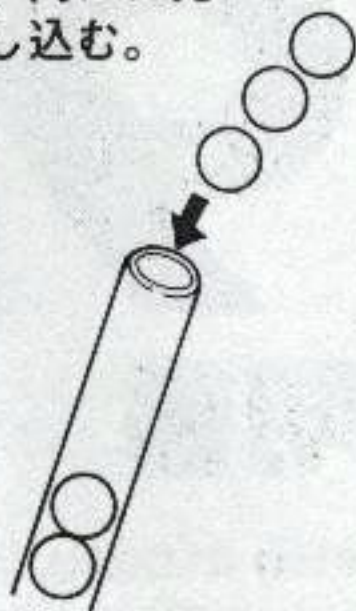
② BB弾の装填

① ローダーパイプのセット

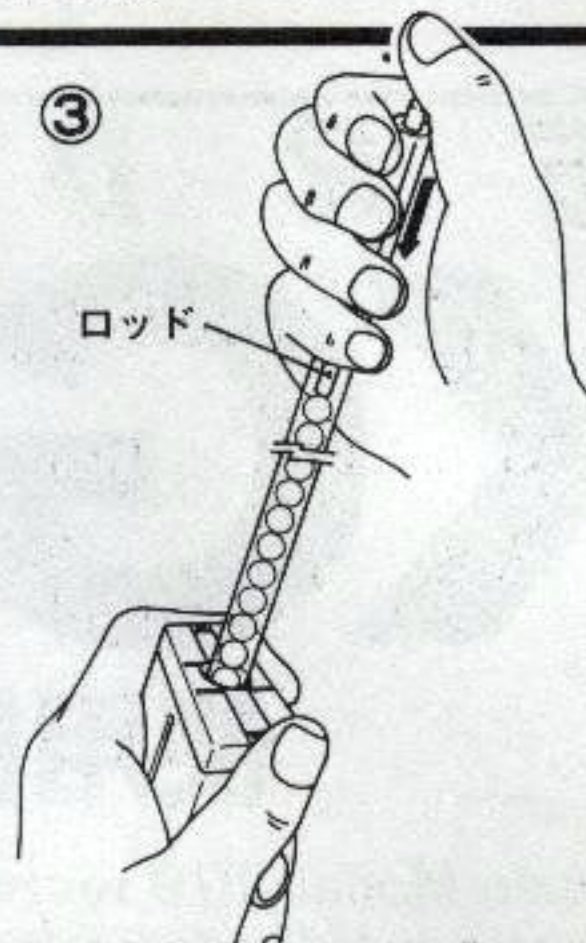


②

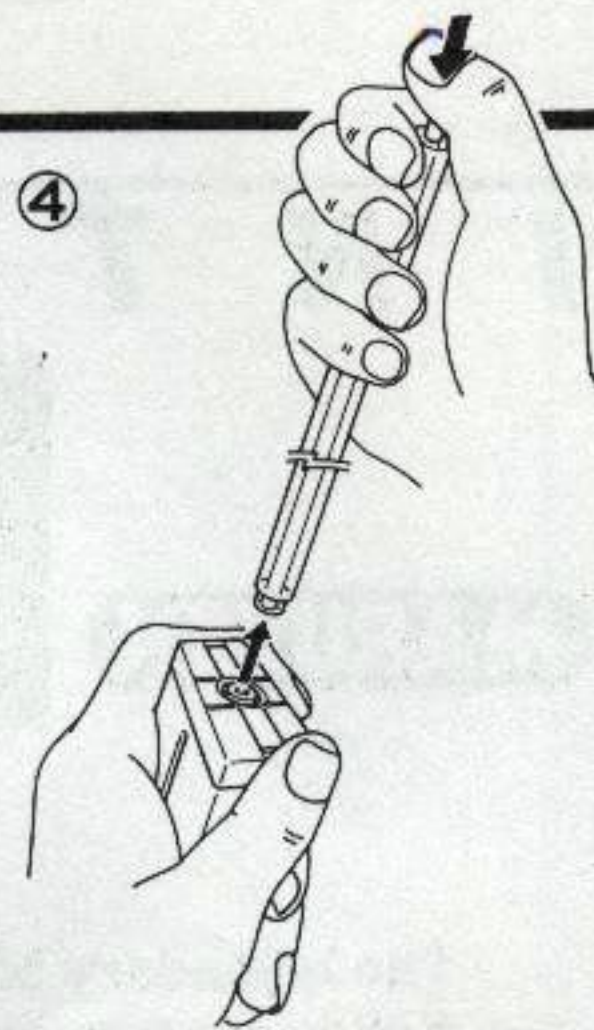
ゴミなどを巻き込まないように、BB弾をパイプ内に60発流し込む。



③



④



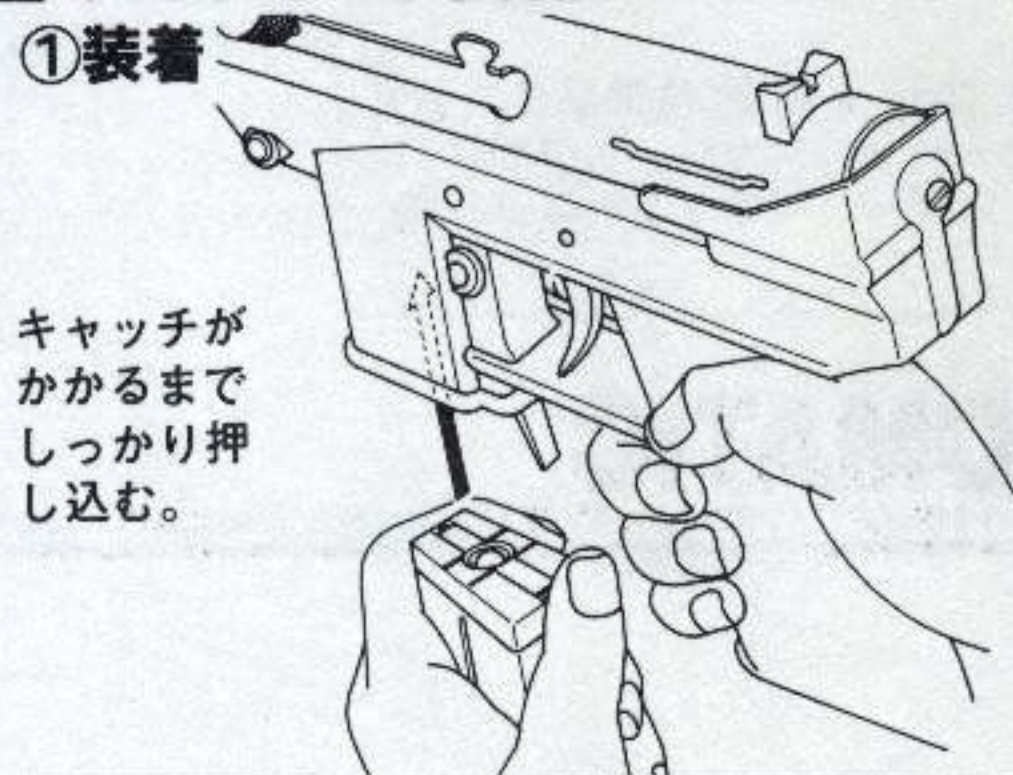
※トラブルの原因 (主にチャンバー内の弾づまり) になりますので、なるべく精度の良い (真球度の高い、バリの少ない) BB弾をお使いください。

ローダーロッドでBB弾をマガジン内に押し込みます。ロッドを抜き、さらにパイプ内に20発程入れ、装填します。

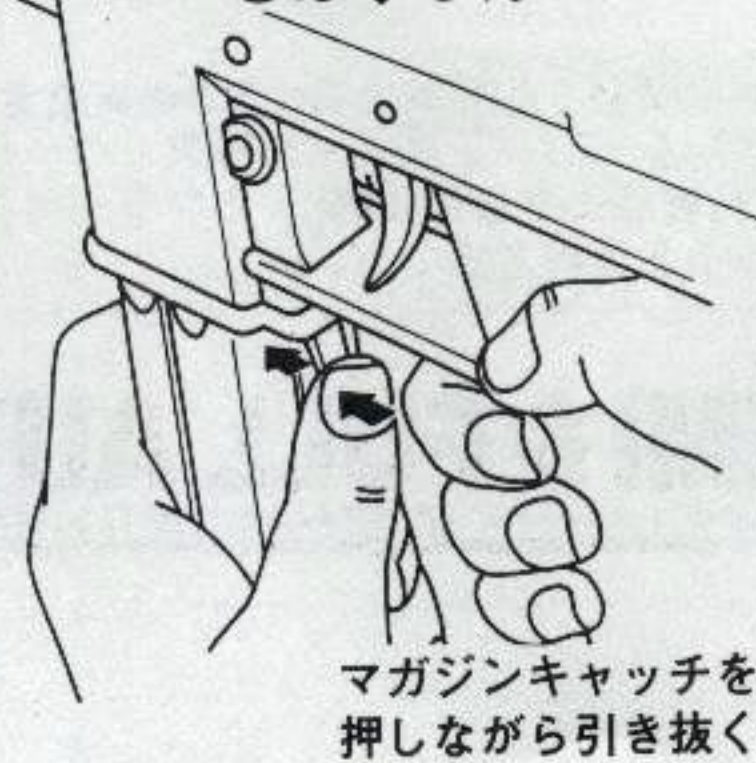
ロッドを指で押しながら、ローダーパイプをマガジンより抜き取る。
※80発以上は入りませんので、無理に押し込まないでください。

③ マガジンの装着

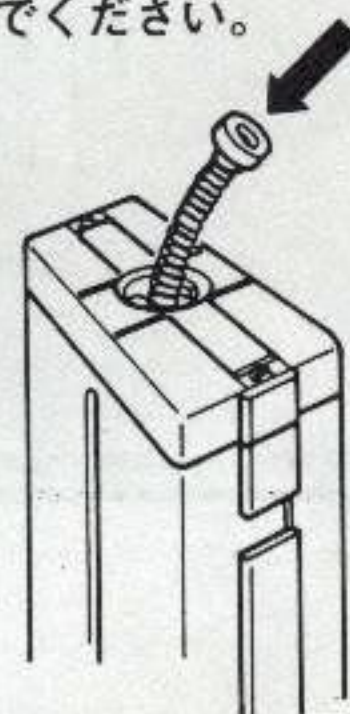
① 装着



② はずし方



スプリングフロアーが飛び出した場合、ていねいに押し込んでください。



マガジンの向きに注意し、キャッチがかかるまで、すばやく押し込んでください。

マガジン内にBB弾が残っている状態でマガジンをはずされると、弾が4~5発こぼれてしまいます。この時、チャンバー内にBB弾が残ることがあり、思わぬ事故の原因となりますので、一度装着したマガジンはできるだけ撃ち切ってからはずすようご注意ください。

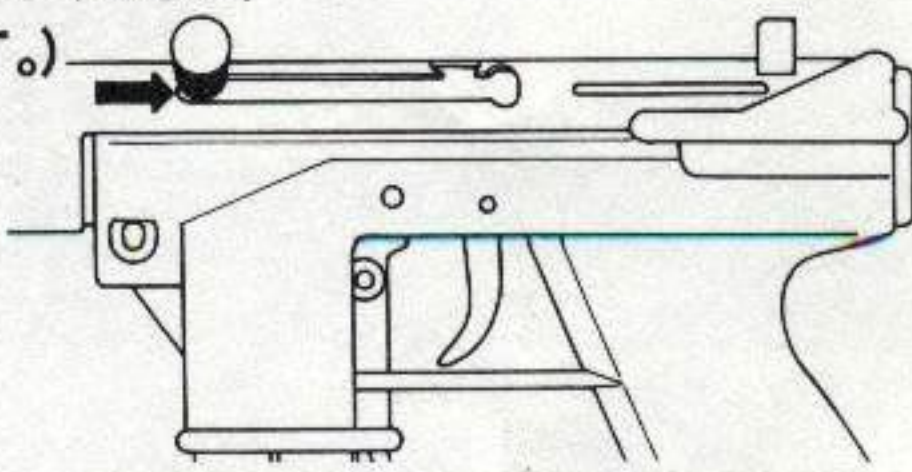
4 セフティー、セレクターの操作

① セフティー

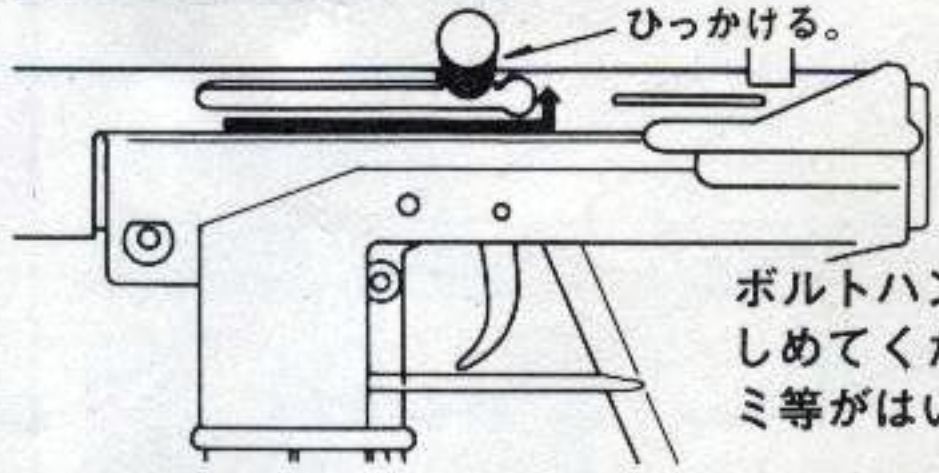
実銃同様、ボルトの動きにより、セフティーを操作します。作動する時はトリガーから指を離してください。

セフティーOFF (発射できます。)

※ボルトが前進しきったところだけがOFF位置です。



セフティーON (発射不可。トリガーが動きません。)



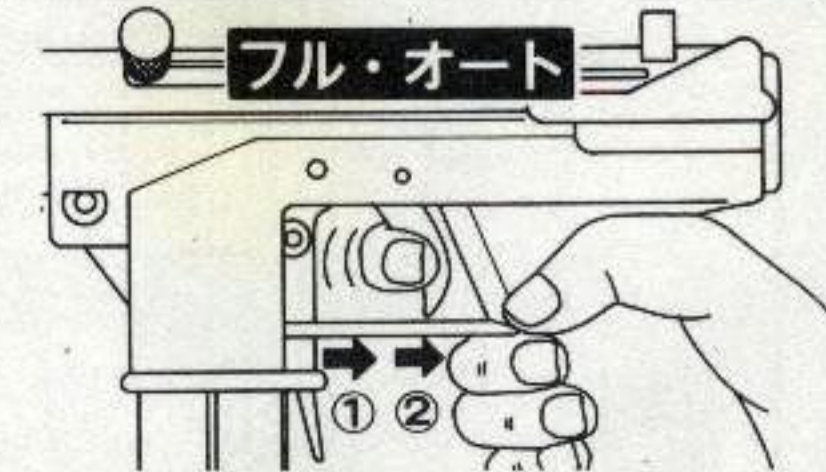
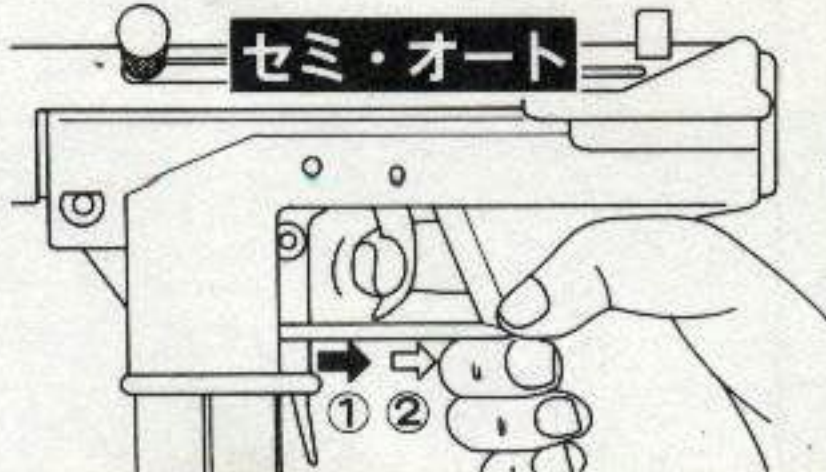
※ボルトを少しでも動かせば、ON状態になります。常にセフティーはかけておき、発射時のみはずすようにしましょう。

ボルトハンドルがゆるむことがありますので、時々しめてください。またボルトオープン時、内部にゴミ等がはいらぬようご注意ください。

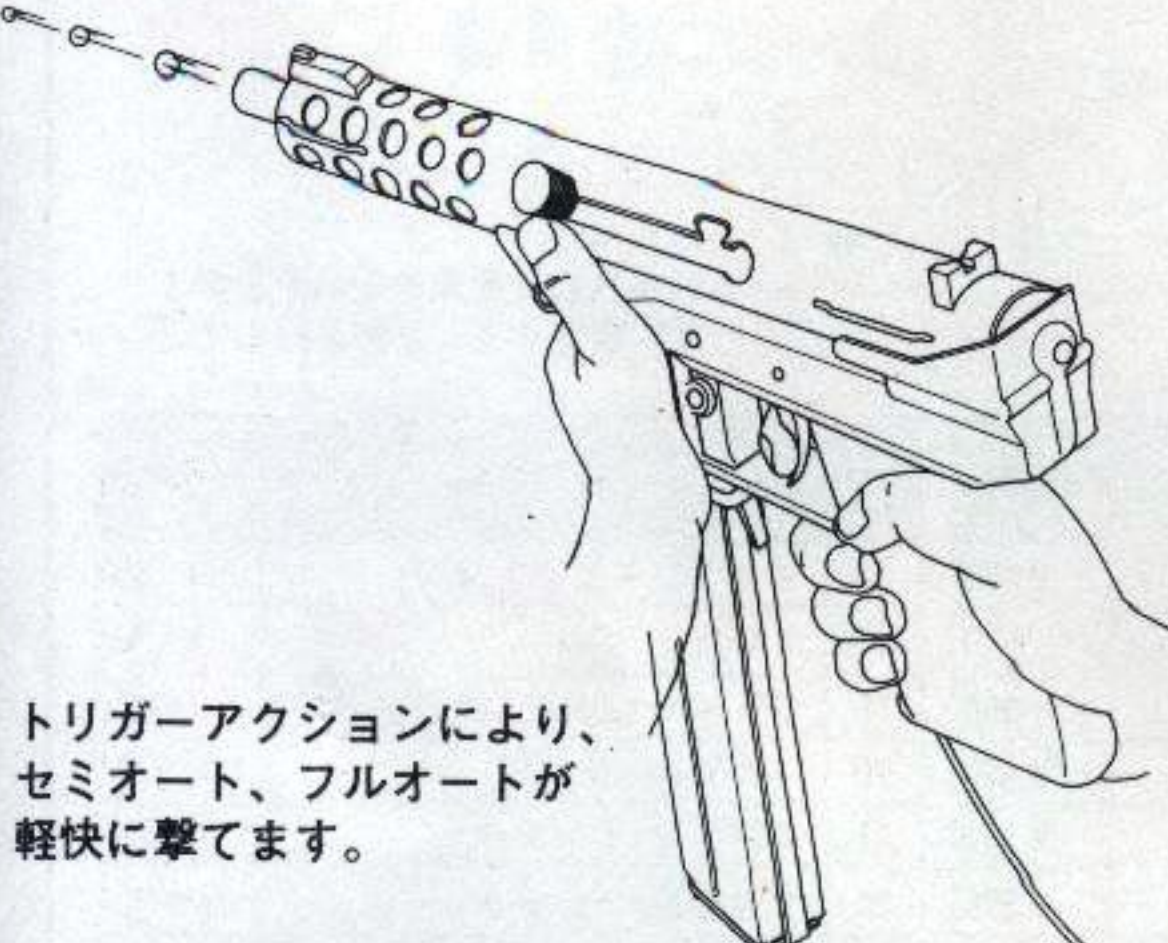
② セレクター

この銃はトリガーアクションによってセミ/フルをセレクトします。

トリガーを軽く引くとセミオート(単発)、引ききるとフルオート(連発)になります。



5 発射



トリガーアクションにより、セミオート、フルオートが軽快に撃てます。

※発射時の注意

① セミ・オート時、発射後トリガーを引いたままですと、ガスが出たままになりますので、発射後はすばやくトリガーを戻してください。



② 発射時、ボンベが逆さ(図の様に)になっていますと、生ガスで発射してしまい、ガスのムダになりますのでご注意ください。



マガジンをキャッチにさわらない。

③ 発射時、図の様に左手をマガジンキャッチにふれて保持しますと、マガジンがはずれる事がありますのでご注意ください。

6 使用後のメンテナンス

※ブースターから、ガスボンベ、カラ缶を外す時は、必ずガスボンベから先に外してください。又、カラ缶を外す場合は、必ずガスが残っていますので、マガジンを外してカラ撃ちしてガスを逃がしてください。



使用後は

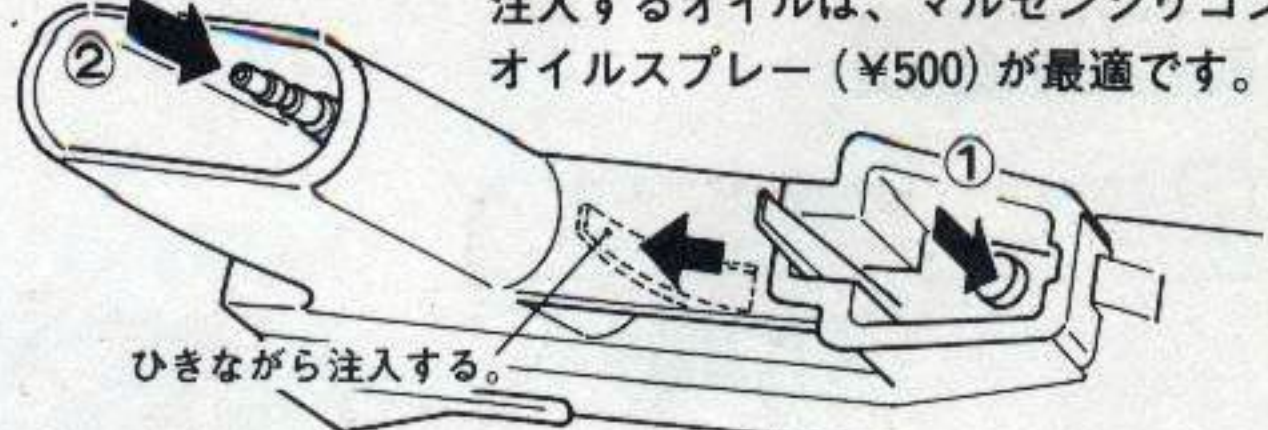
- ① マガジン(カラ)をはずして
- ② カプラーをはずして

取り扱いの判らない人の手が届かないところに保管してください。また、長く使わない時は、ブースターからガスボンベもはずしてください。

メンテナンス

発射時のガスの放出により油分が飛んでしまうため、20マガジン位撃った後、次の2箇所にオイルを注入してください。

注入するオイルは、マルゼンシリコンオイルスプレー(¥500)が最適です。



ひきながら注入する。

- ① マガジン入口内奥のチャンバー入口から注入する。
- ② トリガーを引きながらカプラープラグの中に注入する。

ガスボンベの取扱い注意

- ① 温度40℃以上(車の中、ストーブのそばなど)になるところに長時間保管しないこと。
- ② 直射日光の当たらない場所に保管すること。
- ③ 使用後、火中に投じないこと。

故障と思われる時

①ブースターからガスがもれる!!

★ガスボンベ、もしくはパワーブースターのねじ込みが足りない。	⇒止まるまでさらにねじ込んでください。
★強くねじ込みすぎて、缶側のネジ山が壊れてしまった。(いくらネジ込んでも止まらない。)	⇒新たにパワーブースター、及びガスボンベをお買い求めください。
★ブースター内のゴムOリングの紛失。	⇒別売の替ゴムOリング(各¥40)を購入してください。

②BB弾がつまってしまった!!

……弾もガスも出ない時……

★ガスがなくなった。(缶がカラ)	⇒新たにマルゼンガスボンベを購入して下さい。
★連続使用により、ポンペが冷えてしまい発射するだけのガス圧がなくなりました。(缶にはまだ液がある。非常に冷たい。)	⇒ガス圧が回復するまでしばらく待つ。 (この時、絶対に火であぶったり、湯につけるなどしないこと。) より連続使用されたい方は、二重連用別売ブースター(¥1800)をお使いください。
★チャンパーパッキンのオイル切れ。	⇒別記メンテナンス法に従い、オイルを注入してください。

……弾は出ないが、ガスは出る……

★精度の悪いBB弾がチャンパー及びその周辺部につままっている。	⇒まず当社サービスセンター(03-623-2607)へお電話ください。
---------------------------------	-------------------------------------

以上の方法でも正常に作動しない場合や、その他の故障があるときは、当社サービスセンター(03-623-2607)へお電話ください。

安全弁について

この銃には、一定以上のガス圧がかかった場合、危険防止のため安全弁が作動して、その圧力を逃がしてしまう機構が組み込まれています。その時、本体よりガスのもれる音がしますが、故障ではないので一定の圧力にもどせば正常に作動します。

エアガン使用上のマナー

銃を使用してもよい場所を知ること。



銃口は絶対に人に向けないこと。



銃には常にタマがこめられていると思って扱うこと。



跳弾の出る可能性のある石やかたい所には撃たないこと。



発射の場合、必ずまわりを確認すること。



発射時以外に引き金に指を絶対にふれないこと。

シューティングゲームをするときは、目を保護するために必ずゴーグルを使うこと。

- ①銃口を人に向けないこと。
- ②射的をするとき以外、銃に弾をこめないこと。
- ③射的する方向に人や動物がいないことを確認すること。
- ④表示年齢未満の子供の手とどかない場所に格納すること。
- ⑤付属の弾以外は使用しないこと。
- ⑥銃口から銃身内をのぞかないこと。
- ⑦銃の加工をしないこと。
- ⑧標的用紙を使用するときは、固い材質の上に貼付しないこと。
- ⑨専用B・BB弾以外は使用しないこと。

誤った使用方法、改造、変造による故障や、事故に対して当社は一切その責を負いません。説明書は良く読んで充分理解の上御使用下さい。18才以上を対象に開発された射的用品スポーツ銃です。

MARUZEN CO., LTD.

マルゼンサービスセンター 〒130 東京都墨田区横川3-11-11 TEL 03-623-2607

お客様カード〈パーツ請求〉

KG9フルオート

パーツ名	No.	¥
(アクセサリ)	No.	¥
	No.	¥
	No.	¥
	No.	¥
上記のパーツ代の合計×1.03		⇒ ¥
送料		¥
合計金額		¥

※パーツの価格は予告なく変更することがあります。

住所 -

名前 電話 ()

〈パーツ請求、アクセサリ注文の場合〉

部品をなくしたり、こわした方は、左カードに必要パーツのNoと名称(又はアクセサリ)、価格(+消費税)、送料(※注)、合計金額、あなたの氏名、住所、電話番号をお書きのうえ、合計金額が1,000円以下の時は切手で、1,000円以上の時は現金書留または定額為替としてカードと一緒に当社サービスセンターにお送りください。

※送料について 50g まで ¥120、100g まで ¥175、250g まで ¥250、500g まで ¥360、1kg まで ¥670

部品の大きさ、重さ、個数により送料は変わります。上記料金を目安にした送料をパーツ代に加えてお送りください。詳しくはTELにてお問い合わせください。

〈修理依頼の場合〉

まず買ったお店か、当社サービスセンター(03-623-2607)にご相談ください。修理品を直接当社に送られる場合、必ず左カードうらに故障箇所を具体的に記入し、一緒に送ってください。修理品の往復送料はお客様のご負担となります。

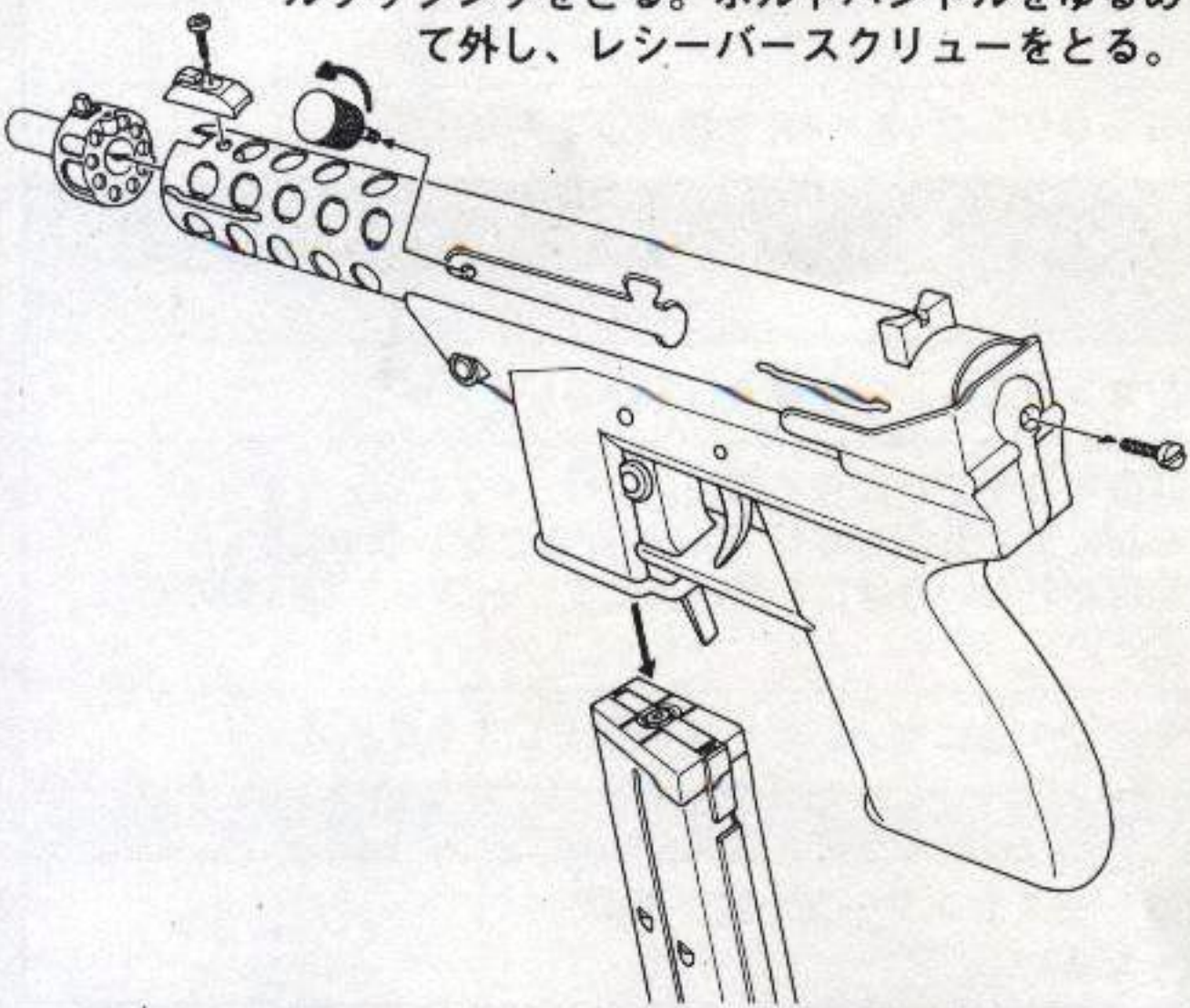
※以下の場合、修理は受けられません。

- 改造、またはその形跡のあるもの。
- 説明書に書いてある使用方法以外による故障。

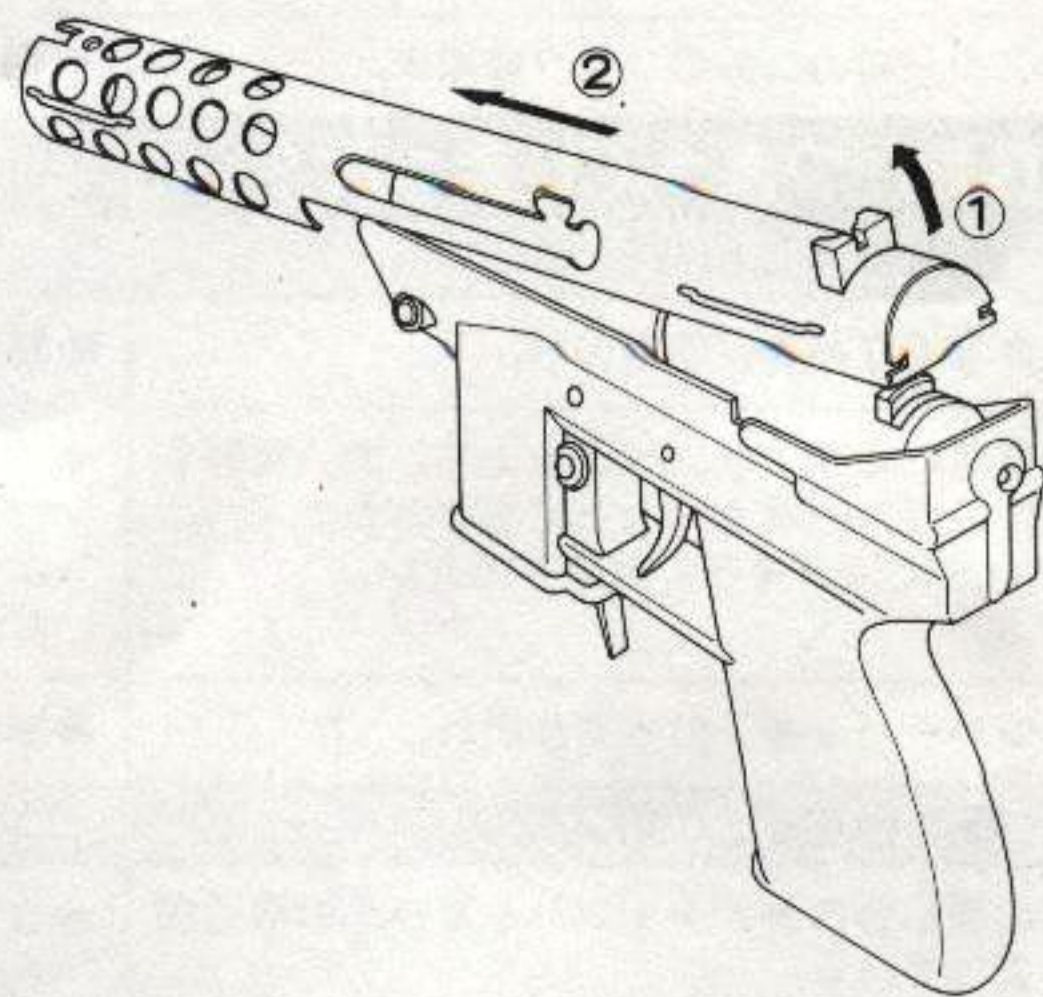
マルゼンサービスセンター 〒130 東京都墨田区横川3-11-11 TEL 03-623-2607

7 フィールド・ストリッピング(簡単な分解)

① マガジンをはずし、必ずボルトをセフティーOFF位置にして、フロントサイトスクリューをはずし、サイトとバレルブッシングをとる。ボルトハンドルをゆるめて外し、レシーバースクリューをとる。



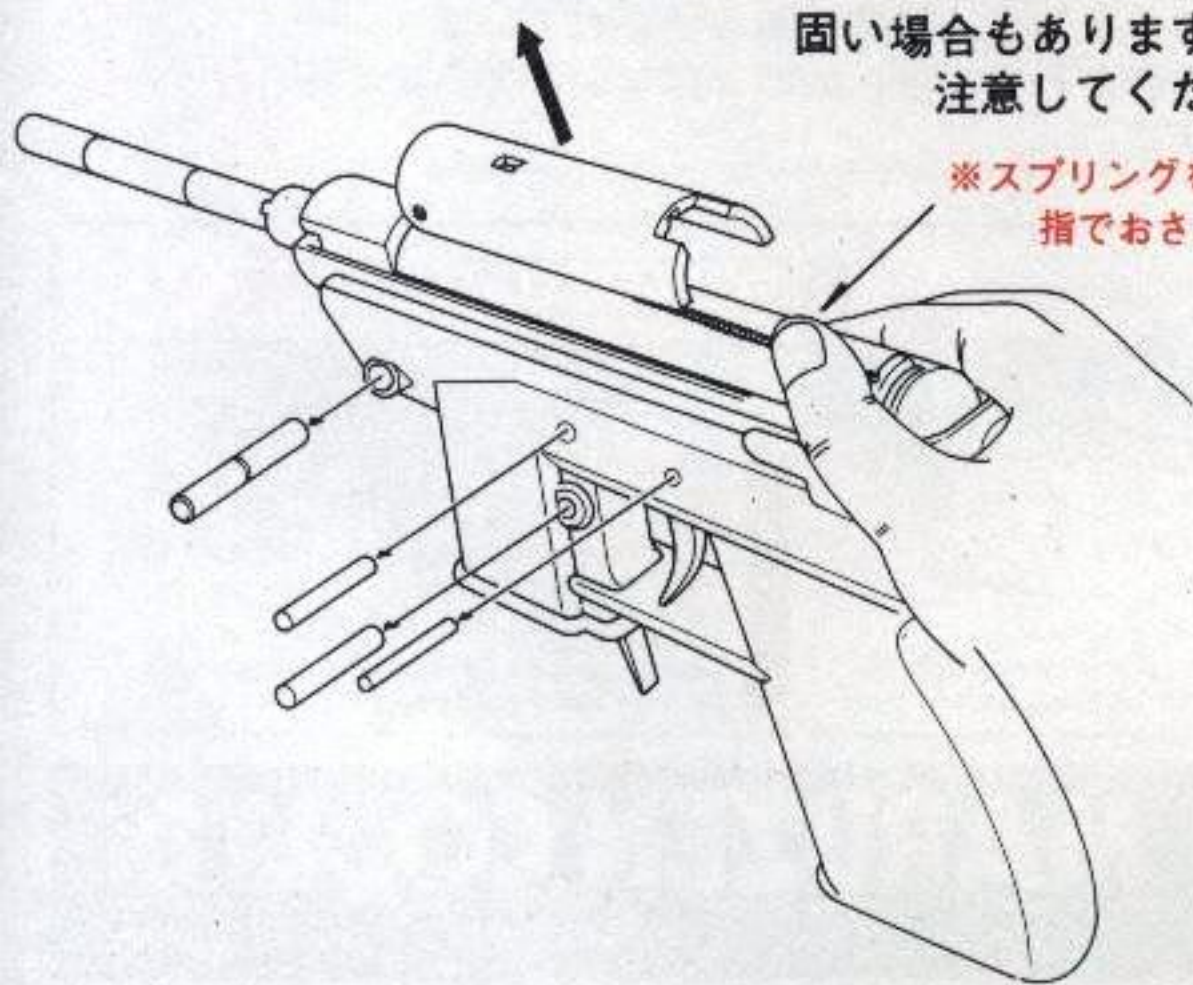
② アッパーレシーバーの後ろ(グリップ上部)を上方①に外し、バレル側に②抜き取る。



③ ボルトスプリングが飛び出しますので、必ず押さえて、まずボルトを外してから、ボルトスプリングを抜きます。ローアレシーバーの4本のステンレスピンを抜きとります。

固い場合もありますので注意してください。

※スプリングを必ず指でおさえる。



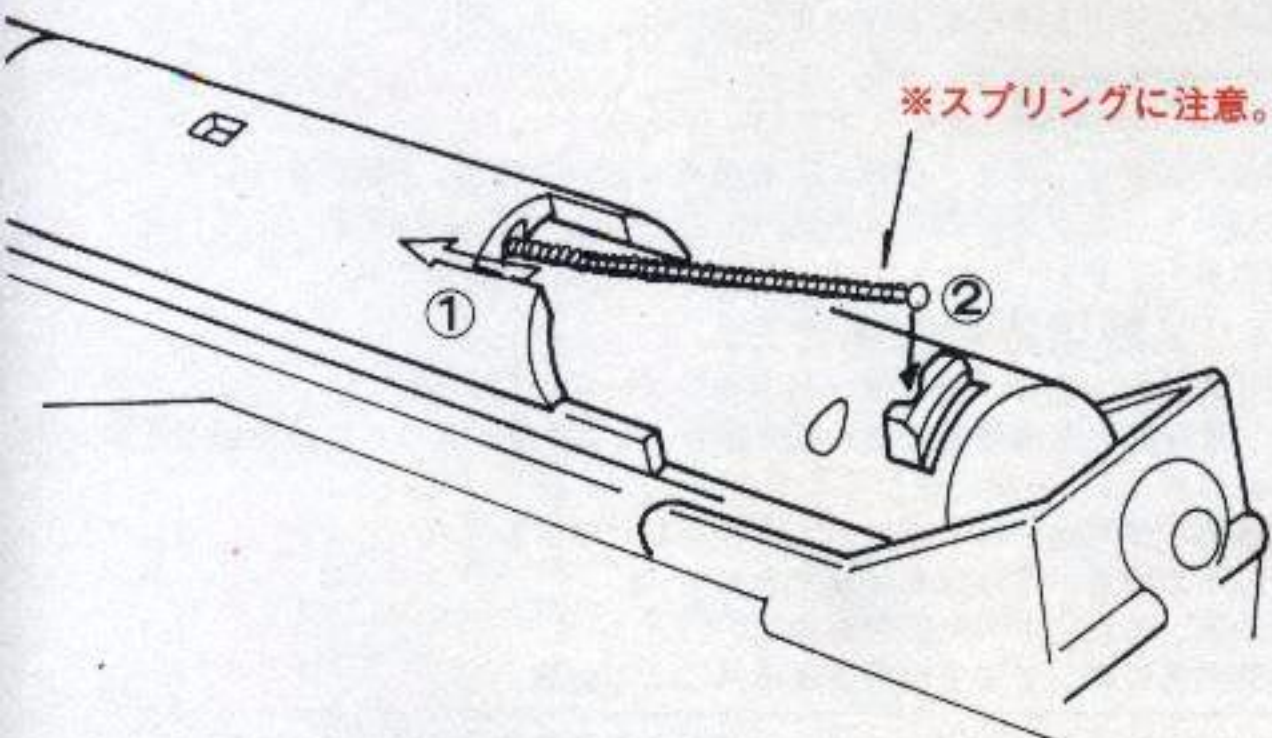
④ ローアレシーバーからメカユニットボックスを外す。
これ以上の分解はできません。
分解された場合、修理が受けられないことがあります。



⑤ 組み立てのポイント

③でのボルトを組む時、ボルトを置いてからスプリングを入れてください。その他の部分は分解の逆の手順で組んでください。

※スプリングに注意。



お客様カード(修理依頼)

KG9フルオート

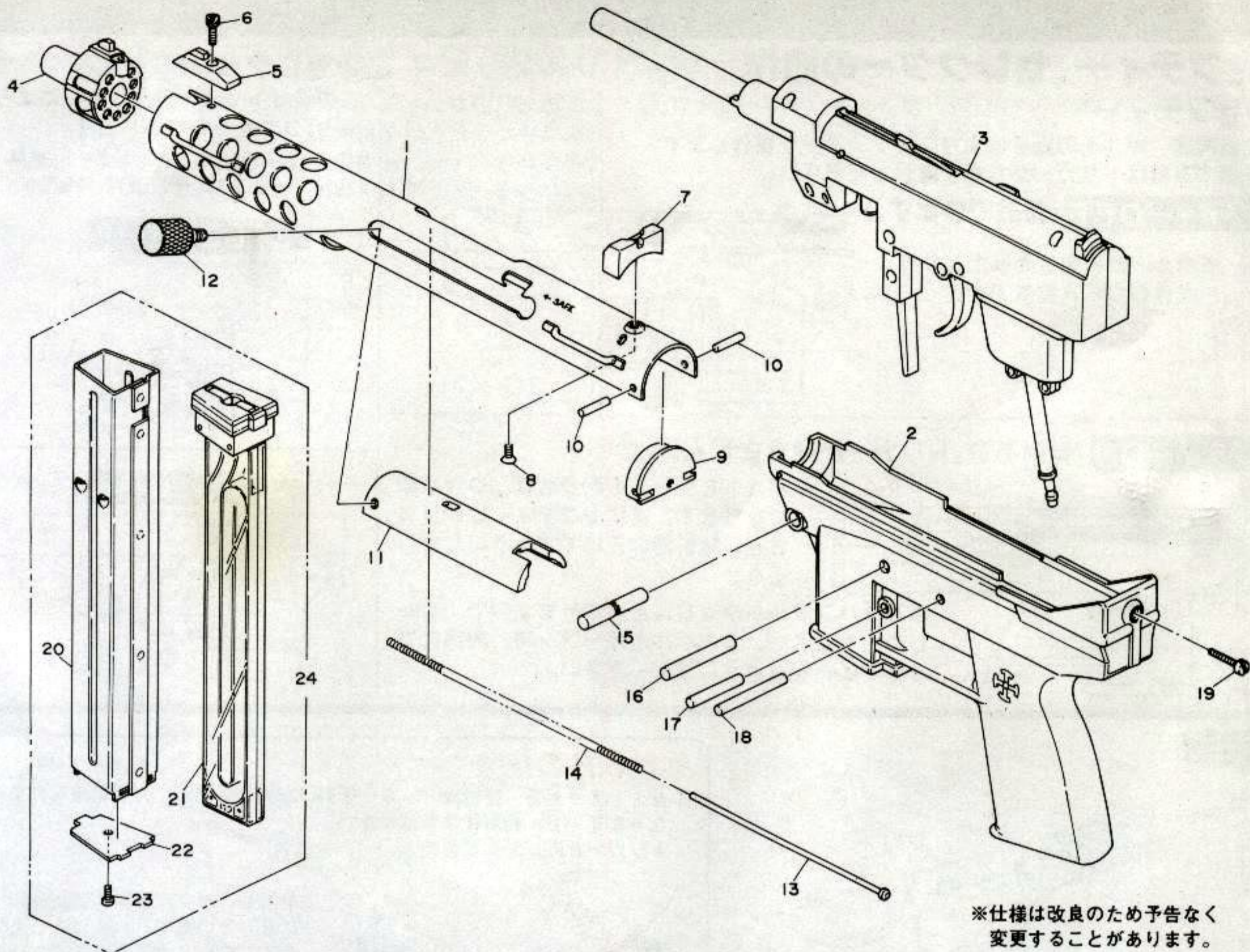
●故障箇所を具体的に……

住所 -

名前

電話 ()

マルゼン KG9フルオート パーツリスト



※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

パーツ No	パーツ名	価格
1	アッパー レシーバー	¥4,500
2	ローア レシーバー	¥2,500
3	ユニット セット	
4	バレル ブッシング	¥600
5	フロントサイト	¥150
6	フロントサイト スクリュー	¥60
7	リアサイト	¥150
8	リアサイト スクリュー	¥20

パーツ No	パーツ名	価格
9	レシーバーエンド	¥400
10	レシーバーエンドピン (2ヶセット)	¥40
11	ボルト	¥1,000
12	ボルト ハンドル	¥400
13	ボルト SPピン	¥100
14	ボルト SP	¥200
15	フレームピン A	¥280
16	フレームピン B	¥200

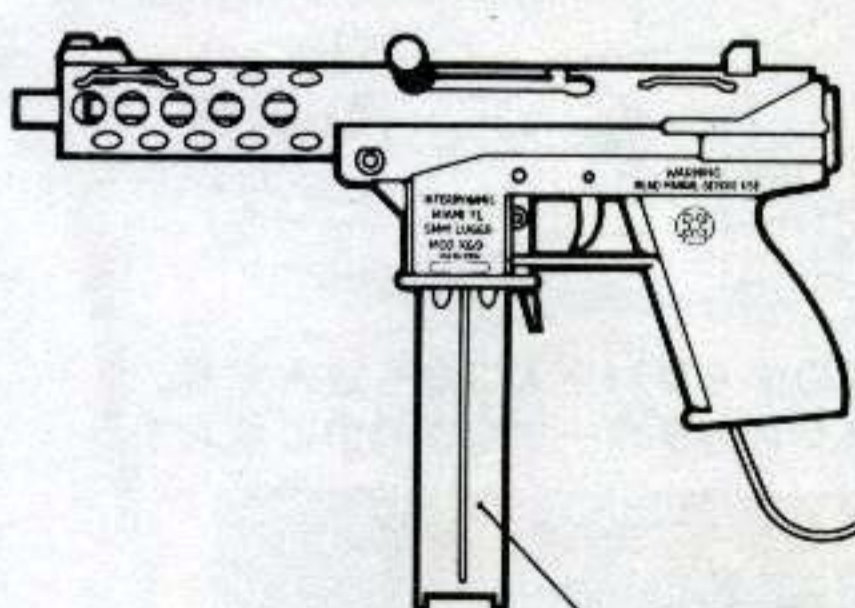
パーツ No	パーツ名	価格
17	マガジンキャッチ ピン	¥150
18	トリガー ピン	¥120
19	レシーバーエンド スクリュー	¥60
20	マガジン ベース	¥1,500
21	マガジン インナー	¥800
22	マガジン プレート	¥50
23	マガジン スクリュー	¥30
24	マガジン(セット)	¥1,800

※パーツ名のSPはスプリングの略称です。

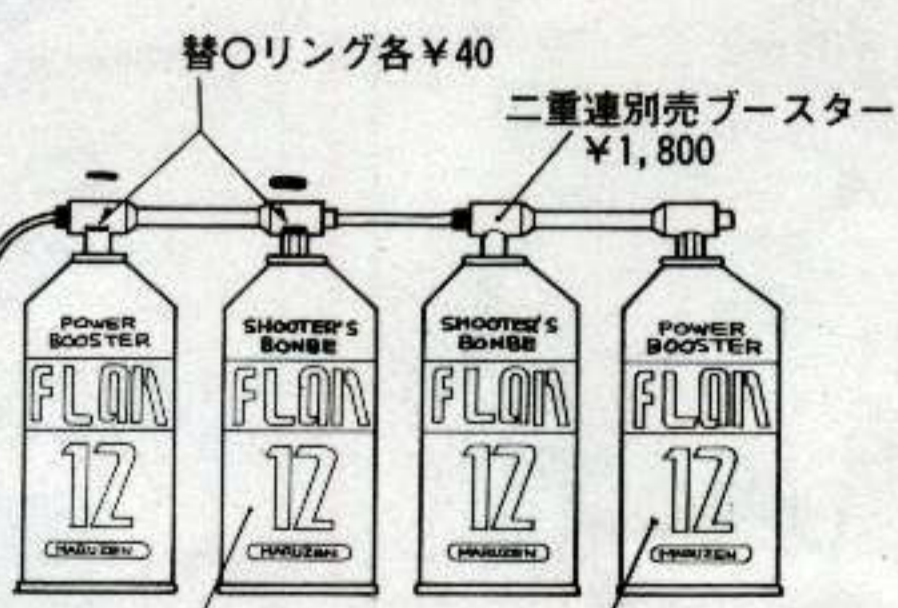
(価格は税別です)

●価格の表示されていないパーツ (No.3のユニットセット) に関しては、修理のみ致します。詳しくはTELにてお問い合わせください。

アクセサリ



予備マガジン ¥1,800



ガスボンベ400g ¥850

パワーブースター ¥400

- スリング..... ¥950
- マガジンポーチ..... ¥2,500
(3連イングラムにも使用可)
- ブースターポーチ..... ¥1,500
- シューティングゴーグル.. ¥各1,800
(クリアー・スモーク・イエロー)
- シリコンプレー..... ¥500
- 60連ローダーセット..... ¥400
- カプラー付ブースター..... ¥3,500

発売予定アクセサリ

- サイレンサー
- スコープマウントベース
- ストック

4

KG9:ユニット部の分解、組立

必要工具

2.5mm六角レンチ・⊕ドライバー・⊖ドライバー・精密ドライバーセット・特殊ネジ用ドライバー(注1)・ペンチ・ラジオペンチ・ローダー(白)・ハンマー・シリコンオイルスプレー・瞬間接着剤・ウエス(ふき取り用の布)・つまようじ等

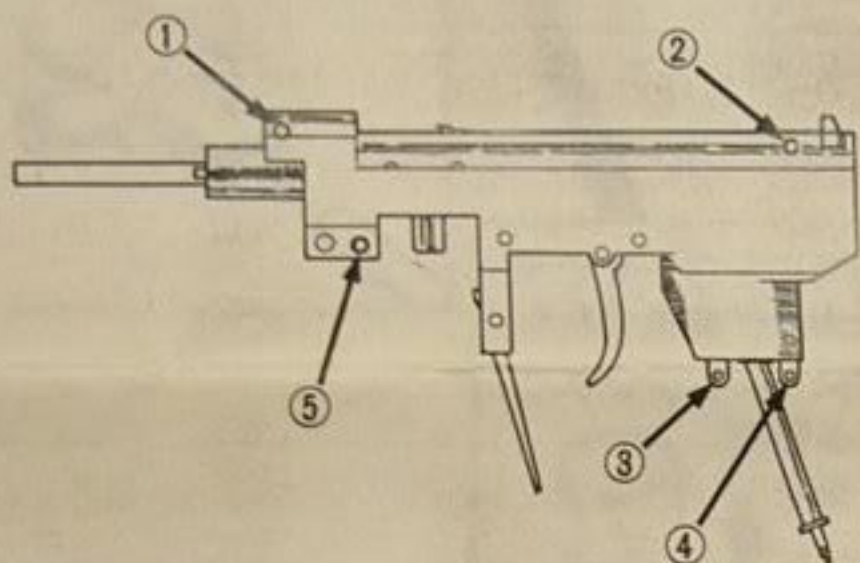
(注1) 特殊ネジ用ドライバーに関しては、電話にてお問い合わせください。

分解

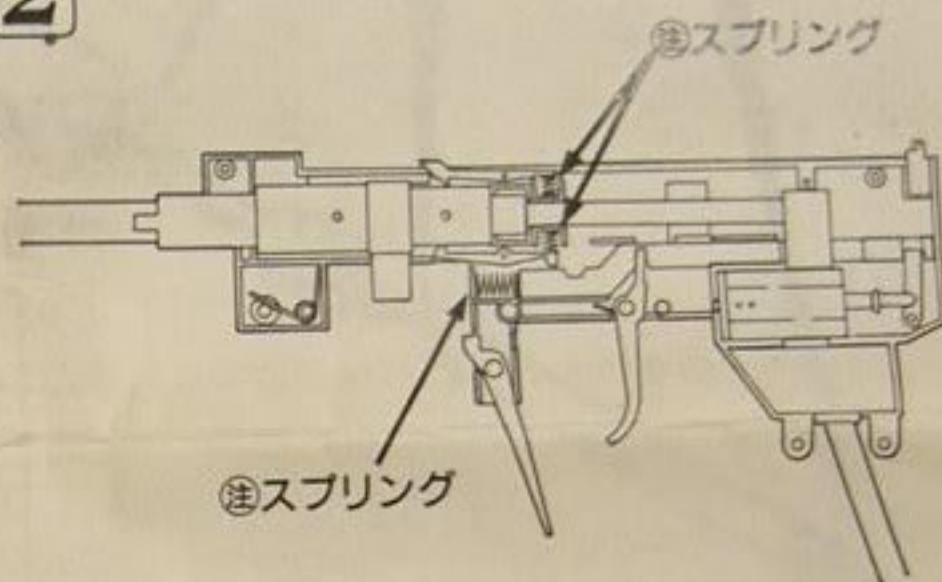
⑤マークのパーツは紛失、飛び出し等に注意 //

※ここまでの分解はユーザーマニュアル(製品付属の説明書)参照。

1 特殊ネジの取り外し



2



特殊ネジ専用ドライバー(注1)で、一般のネジと同様(左回し)4ヶ所外してください。あと⑤のネジを⊕ドライバーで外します。

5ヶ所外しましたら、ボックスを開けます。開けた状態(イラスト参考に)をよく覚えてください。

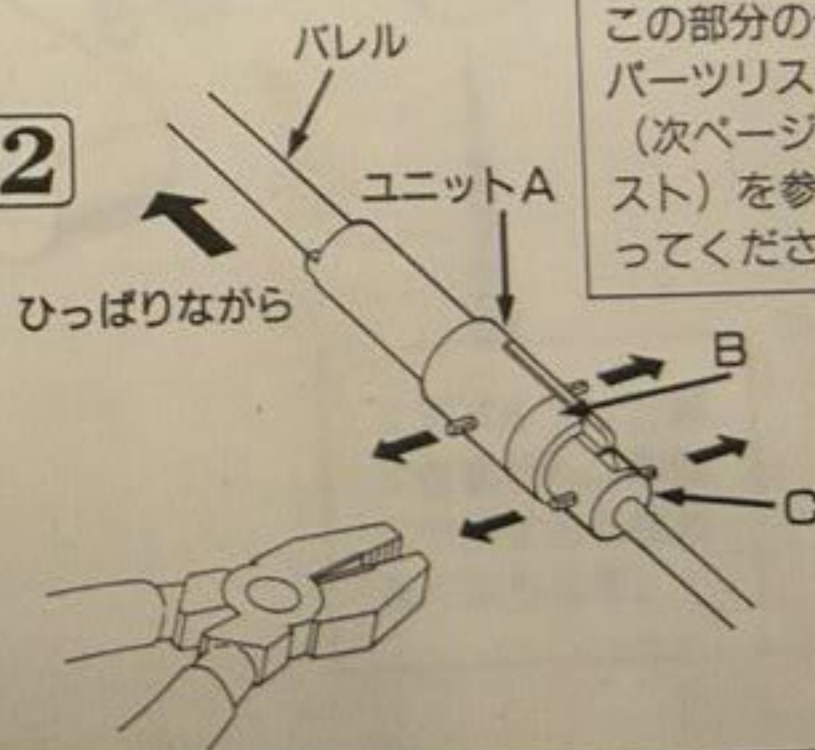
フルオートユニットの分解

1



シアースプリング2本を飛ばさないよう指で押さえながらフルオートユニットを一揃いで取り外してください。

2

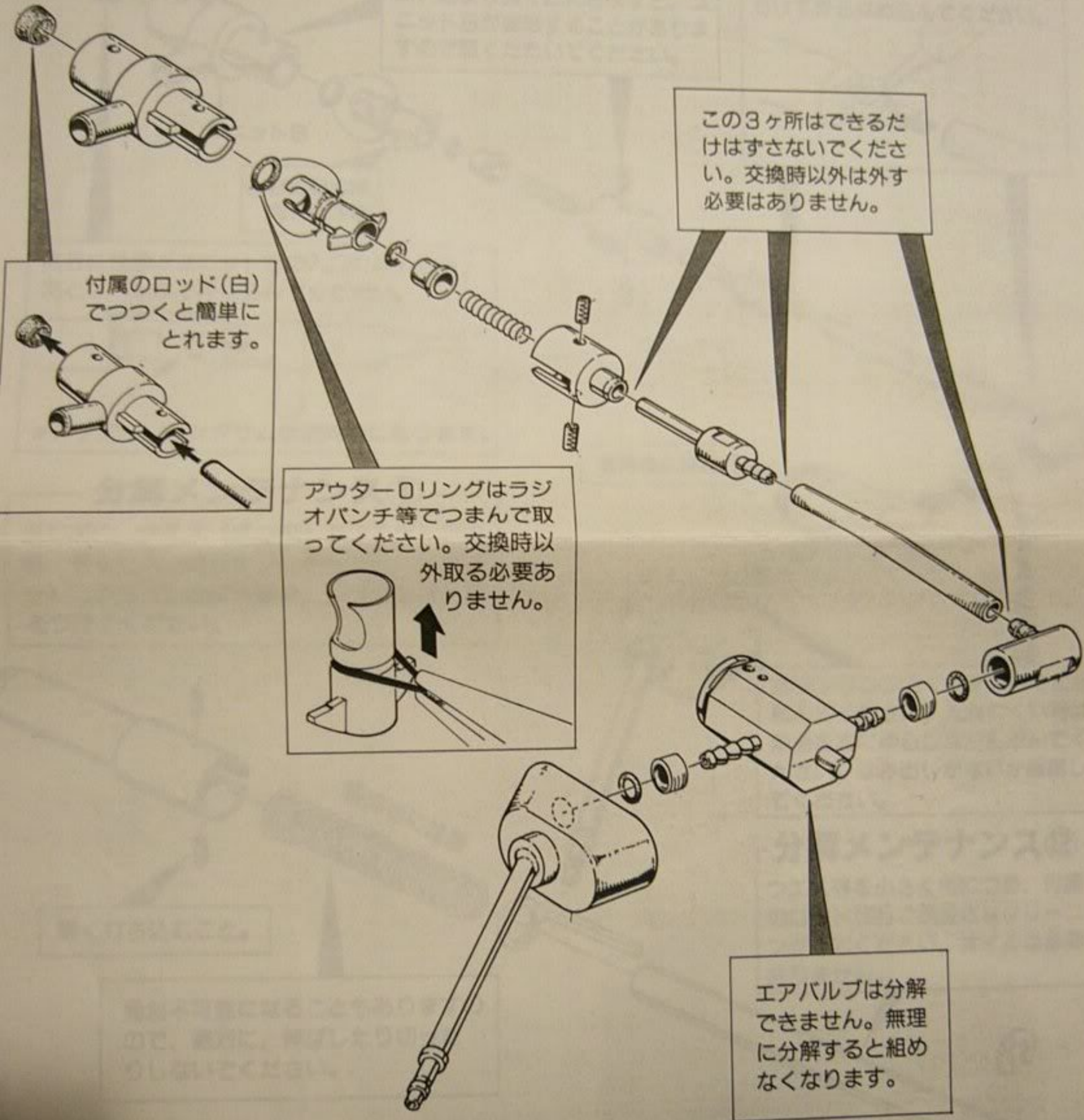


この部分の分解はパーツリスト3(次ページのイラスト)を参考にしてください。

ペンチ等でSピン4本を抜きます。この時ユニットAのピンはメインスプリングのテンションがかかっていますので、バレルをひっぱりながら抜くと外しやすいです。

分解のポイント

※ステアー、スーパーイングラムにも共通仕様がありますので、分解の参考にしてください。



フルオートユニットの組立

※ステアー、イングラムにも共通仕様がありますので、組立の参考にしてください。

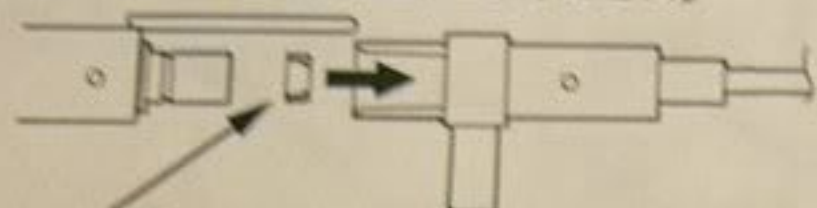
Sピン4本(前後2本ずつ)をハンマー等でたたいて、打ち込みますが、あまり強くたたきますと、ユニットBが変形することがありますので軽くたたいてください。

この2ヶ所をはずした場合は必ず瞬間接着剤(アロンアルファ等)を付けてからはめ込んでください。

ユニットB

②Bに組む時、向きに注意

向きに注意//ユニットBの入口にはめ込み、あとはバレルで押し込んでください。



※ステアー、イングラムは逆向きになります。

ユニットC

③向きに注意

分解メンテナンス①

組む前に、ウエス(ボロ布)でユニットB内部、チャンバーバッキン、チャンバー、ユニットCのヨゴレを拭き取り、シリコンオイルをつけてください。

必ずシリコンオイルをつけてから組んでください。入れにくい時は前後左右にゆらしながら組んでください。はみ出しがないか確認してください。

分解メンテナンス②

ウエス等を小さく中につめ、付属のロット(白)で前後させクリーニングしてください。オイルは必要ありません。

軽く打ち込むこと。

発射不可能になることもありますので、絶対に、伸ばしたり切ったりしないでください。

※組み上がったら、チャンバーがひっかかりなく前後するか調べてください。

精密ドライバーで動かしてください。固くてもひっかかりがなければOKです。

その他の部分の分解

パーツリスト2を参考にスプリングの飛び出しに注意し分解してください。

※スプリングをはすす時は、必ず指で押さえながら外してください。

組み立てのポイント

まずここを組んでください

①まず、リバウンドブランシャ、セフティブランジャーを組んでからトリガーバーを組みます。

ピンを先にはめてからシアーを組んでください。

段に引っかけます。

①で組む

②フレームセット時

①で組む

③フレームをはめる時にはずれやすい

この向きでセット

まずピンをはめスプリングだけを置く(長上部を点線より左に)

トリガーを置きます。

トリガーを少し浮かしながらスプリングの先端をフレームの内に入れます。あと正確に動くか確認してください。

上記のパーツをすべて取り付けましたら、フルオートユニットを一揃いではめ込みます。パーツの各可動部にシリコンオイルをつけ、上フレームをはめ、特殊ネジをしめて、組み立て完了です。

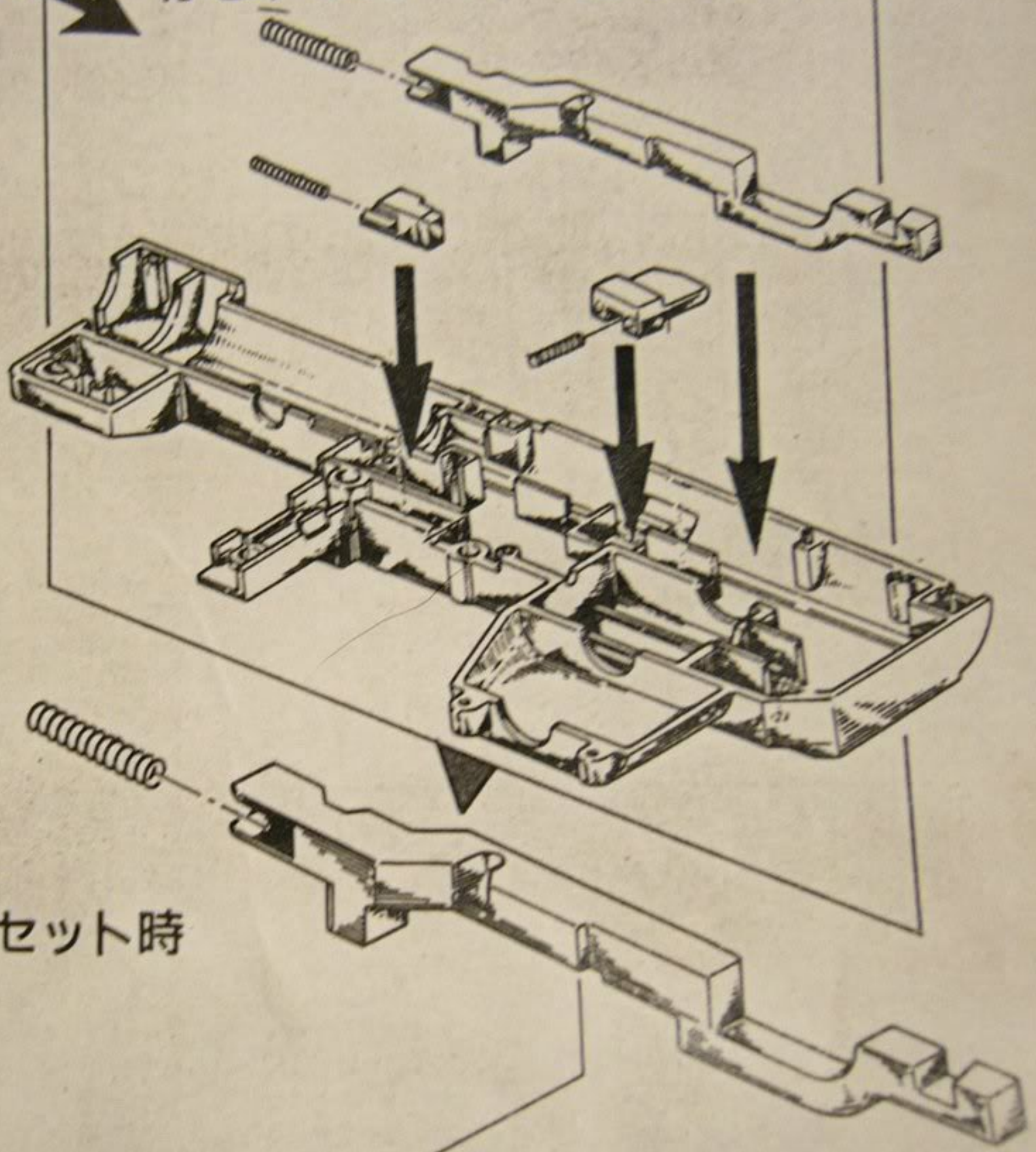
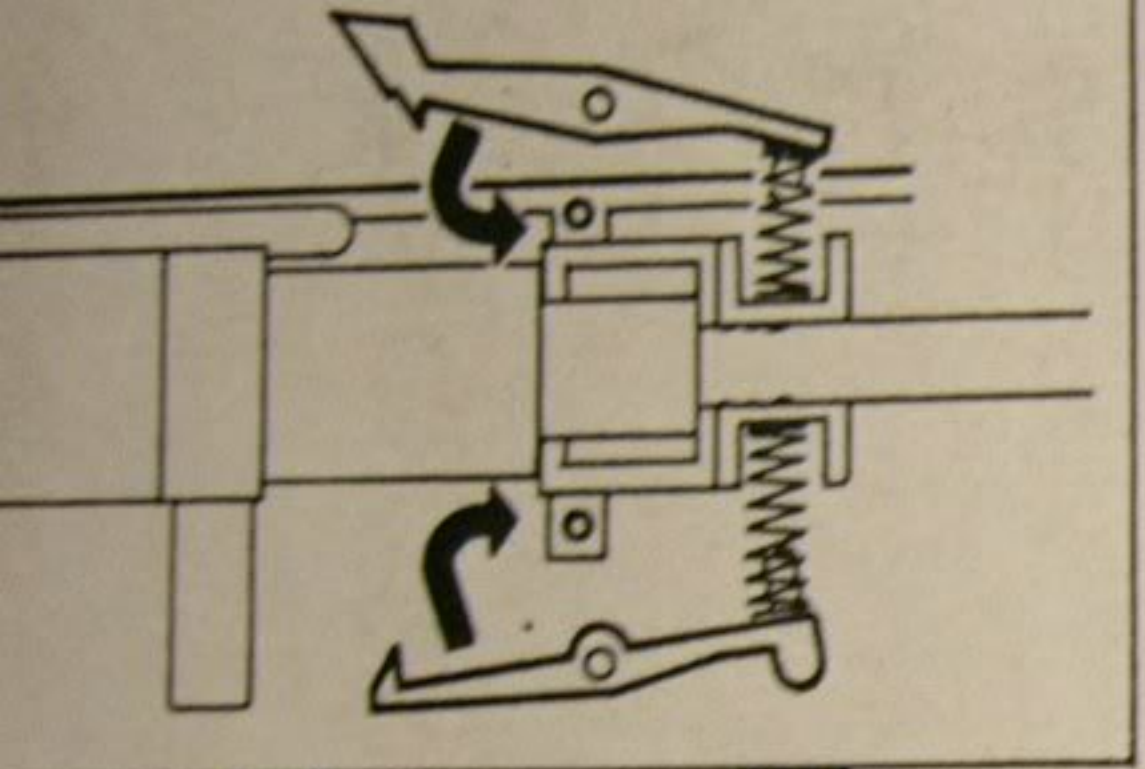
●フレームを組む時、シアーの上ピンがはまらないことがあるので注意してください。

※銃全体に組み込む前にユニット状態で弾が発射するか確認してください。そうしますと全部組んでから「あれっ、部品が一つあまっちゃった。」なんてことはなくなります。

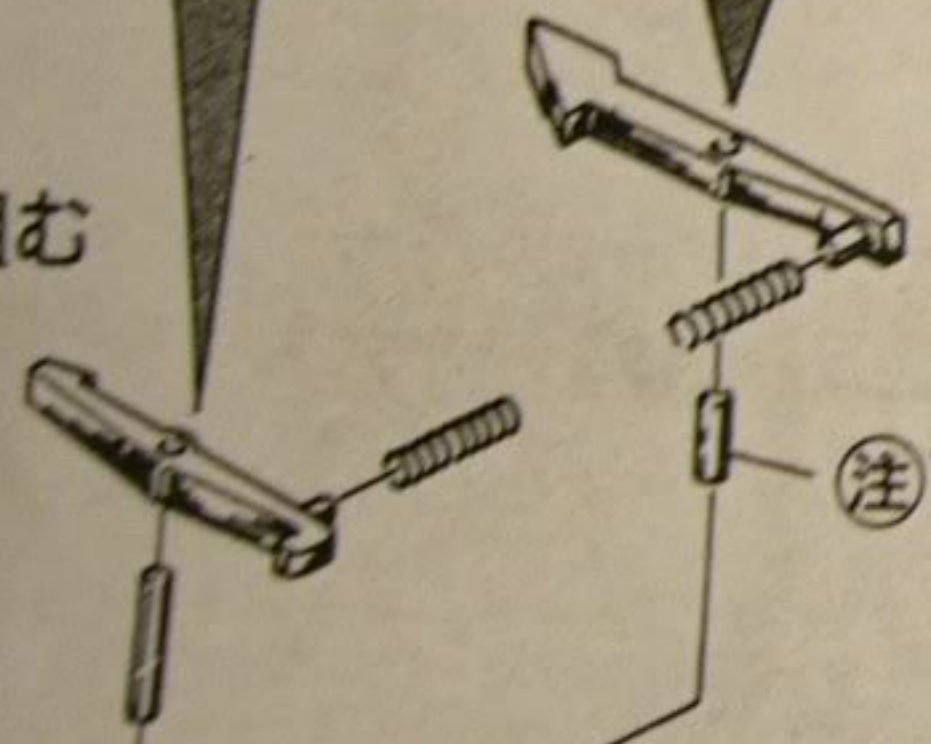
まずここを組んでください

からトリガーバーを組みます。

ピンを先にはめてからシアーを組み込んでください。



組む



② フレームセット時

① で組む

